

危険物・有害物のごみの出し方について

最近、危険物（使い捨てライター、スプレー缶、卓上コンロのガス缶等）が原因とみられる収集車火災事故が新聞等で報道されています。

収集車、処理施設（クリーンセンター）の火災事故等の未然防止、有害物の適正処理のため、きちんとルールを守り分別収集にご協力ください。

《危険物》

使い捨てライター

必ず中身を使い切ってから、「不燃ごみの日」に出してください。

スプレー缶類、卓上コンロ等のガス缶

スプレー缶等は噴射口からシューという音が出なくなるまでガスを抜いてください。それから、缶に穴を開けて「カンごみの日」に出してください。

また、穴を開ける際は、風通しのよい屋外で、十分注意して行ってください。

《有害物》

廃乾電池（アルカリ・リチウム・マンガン・ボタン・ニカド等の電池）



狂犬病予防注射を実施 — 都合のよい会場で —

狂犬病予防注射を左記の日程で実施します。都合のよい会場を受けてください。

雨天決行

既登録犬 通知を送付しますので、記載内容を確認し、必要事項を記入のうえ、会場に持参してください。料金は3,300円（注射料金・注射済票交付手数料）

新規登録犬 申請用紙は会場に用意してあります。料金は6,300円（登録手数料・注射料金・注射済票交付手数料）

変更の届出 犬の死亡や飼い主の住所変更などがあった場合は環境対策課へ届け出てください（電話でも可）。町外から犬を連れて転入した方は、前住地の自治体で発行された鑑札または登録を証明するものを持参してください。

前住地で登録のある場合、料金は既登録犬と同じ扱いとなります。

ム・マンガン・ボタン・ニカド等の電池）

「廃乾電池の日」に出してください。また、廃乾電池回収ボックスが役場・図書館・総合センター・ふれあい活動センター（ゆめくる）に設置してありますのでご利用ください。

④ 環境対策課廃棄物対策係 2424

浄化槽の維持管理をお願いします

浄化槽は、汚水を処理してきれいな水に変え、わたしたちの生活環境を守るうえで非常に重要な役目を担っています。しかし、維持管理が適正

り、3,300円。次の場合は注射を猶予することがあります。

健康上問題のある犬
著しく興奮状態にあり、飼い主が制止できない場合
過去に予防接種により体調をくずしたことがある犬

事故の防止のため、会場には犬を制御できる方が連れてきてください。子どもだけの来場や、1人で2頭以上連れての来場はご遠慮ください。また、犬には必ず首輪、

に行われていないと、その機能も十分に発揮されません。このため、浄化槽の処理方式や規模によって「保守点検」

や「清掃」の実回数数が定められています。さらに、必ず1年に1回は、浄化槽の保守点検や清掃といった、維持管理が適正に実施され、その機能が正常に維持されているかどうかを確認する「定期検査」を受けることが義務付けられています。

浄化槽の適正な維持管理によって、美しく澄んだふるさとの川の流れを取り戻しましょう。

④ 環境対策課環境対策係 2421

リードを付け、注射時に外れることのないようにしてください。

生後91日以上の犬は、生涯1回の登録を受けること、毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが法律で義務づけられています。

集合注射期間中に注射を受けられない場合は、動物病院で予防注射を受けて環境対策課にて所定の手続きを行ってください。

④ 環境対策課環境対策係 2421

健康一口メモ

《乳児健診》

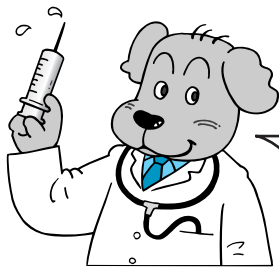
乳児健診という言葉を見たり聞いたりして、「一体何のこと？」と首をかしげてしまったりはほとんどないでしょう。では「乳児健診は何のためにやっているのでしょうか？」と質問されたら、どう答えますか？

乳児健診の大きな目的は、赤ちゃんの病気や異常を早期に発見すること、そして子育て支援の二つです。「思ったとおり」という方もいるでしょう。「へー、そうなんだ」と思われた方もいるかもしれません。

赤ちゃんにもしも病気や異常が潜んでいる場合には早く発見して適切な対応をとることが大切なのは言うまでもありません。赤ちゃんの体重や身長の成長を確認すること、首のすわりや寝返りなどの発達を確認することなど赤ちゃんの健康状態のチェックに加えて、「子育ての支援」も健診の大切な役割であることを是非心に留めておいてください。以前から、子育ての環境が大きく変わったとママさんで取り上げています。核家族の増加により子育ての技術が親から子へそして孫へと受け継がれなくなり、

狂犬病予防注射 日程会場一覧

日程	午前の部	午後の部
	10:00~11:30	13:30~15:00
4/18(火)	ふれあい活動センター	原児童公園
4/19(水)	中島児童公園	氷川児童公園
4/20(木)	町制施行記念公園	南田児童公園
4/23(日)	役場駐車場	なつつばき公園



接種は義務です。
ルールを守りましょう。

「健康一口メモ」に関するご意見、ご感想をお寄せください。
あて先・企画課秘書広報係
⑨ 2213

相談相手や子育ての手伝いもなく、孤立して子育てをせざるをえないお母さんたちが増えていられると聞かれています。アレルギーを含めた赤ちゃんの皮膚に関する不安、食事や授乳について、夜泣きのこと、予防接種について、頭の形・大きさ・首の向きなどなど、「気にはなるけれど、わざわざ病院に行くほどでも…」などと密かに悩んでおられるお母さんたちは決して少なくはないようです。中には、「子育ての不安を突っぱねよう」と何冊もの育児書を読み、がむしゃらに子どもと向き合っていたら、どんどん孤独になってしまった」というような経験をお持ちの方もいらっしゃるかもしれません。

乳児健診を「育児は大変だけれども楽しい。子どもってかわいい。私の子育てでいいんだ」とご自分の育児を前向きにとらえて自信を深めるチャンスにしたい。ただ、それができれば、健診の役割が十分に果たせたと感じられると思います。

桶川北本伊奈地区医師会